



# 基本事業の成果状況と評価

## 基本事業01 排水施設の整備・維持管理

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	幹線排水路の整備率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【土木管理課】	98.8	100	100	100	☀️ (向上)
評価	(状況) 令和2年度で整備完了し、目標を達成している。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						☑️ (達成)

## 基本事業01 排水施設の整備・維持管理

指標	道路冠水箇所数（箇所）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【土木管理課】	13	13	13	11	☁️ (横ばい)
評価	(状況) 実測値に変動がなかった。 (原因) 計画的に整備を進める上で、令和4年度は各占有者の移転工事を実施したことに因るものである。					対 前年度
						☁️ (横ばい)
						目 標 達 成 度
						(---)

## 基本事業01 排水施設の整備・維持管理

指標	側溝改修延長（m）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【土木管理課】	339	1,137	628	800	☁️ (横ばい)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、509m減少した。 (原因) 物価高騰による工事費の高騰により、予定より延長が伸びなかったことが原因である。					対 前年度
						☔️ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

## 基本事業02 河川の整備

指標	河川整備率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【土木管理課】	83.1	83.5	83.7	84.1	☀️ (向上)
評価	(状況) 整備率は前年度に比べ、0.2%向上している。 (原因) 令和4年度に県が矢田川右岸を整備したことに因るものである。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)